

OPINION

中部経済新聞

スリランカのプラサドです。私の国スリランカは、よく「インド洋の真珠」とも呼ばれることがあります。引き継がれてきた豊かな農業の伝統を基盤にしながら、さらに農業関連を充実しつつあります。とくにココナッツ(ココナツオイル)栽培は経済と人々の生活の両面で重要な役割を果たしています。

日本への期待 世界から

132

コヤシの実)栽培は経済と人々の生活の両面で重要な役割を果たしています。茶とゴムと並び、ココナツは我が国の三つの主要な栽培作物の一つとして、数世紀にわたって、スリランカ農業の基礎となっていました。栽培は国内のあちこちで行われます。

これ、総面積は40万haを超える。農村地区の生活を支えるだけでなく、乾燥ココナッツ、ココナツオイル、そして皮から採れる纖維を用いたココア製品などの形態で海外へ輸出され、国家経済に寄与しています。

熱帯性の気候や、肥沃な土壤、経験に裏打ちされた伝統的農法の専門技術の組み合せで、スリランカはココナツ栽培に最適な場所となっています。ココナツを原材料とした製品は健康面と持続可能性の面で優位性があり、グローバル市場での需要は増え続けています。

スリランカより(上)

有機精製ココナツオイルの魅力

バル市場での需要は増え続けています。スリランカにとって現在、輸出量を増やす大手です。

スリランカの有機精製ココナツオイルは、健康面での優位性と原料由来の魅力的な香りによって、世界市場において際立った可能性を秘めています。世界で第9位の輸出量が、それを裏付けていると

・ミルズ・リファインナリーズ・エクスポート社(有限責任会社)が、スリランカの最大手です。

有機精製ココナツオイルは、特別な精製工程から製造されます。不純物、臭気、余分な香りが取り除かれ、その結果目立ちすぎる特性のない、幅広い用途に使用可能になります。

3・長期保存。バージンココナツオイルと比較すると、ツののみが受けることができる

1・高い純度。不純物、臭味、余計な香りがなく、食材本来の味を損なわない点から香りによって、世界市場において際立った可能性を秘めています。世界で第9位の輸出量が、それを裏付けていると

2・高い発煙点。200度の付近の高い温度での調理にも適しています。だから揚げ物、焼き物、ソテーにも最適です。

4・具体的には、最適な環境が用意できれば18ヶ月から24ヶ月の保存に耐えます。

5・目立ちすぎない香りと味。バージンココナツオイルとちがい、精製ココナツオイルはココナツ特有のくせのある香りと味を持たないので、多様なレシピに使うことができます。

6・有機認証。化学合成された除草剤、殺虫剤、肥料を使わず育てられたココナツ

3・長期保存。バージンココナツオイルと比較すると、ツのみが受けることができる

4・具体的には、最適な環境が用意できれば18ヶ月から24ヶ月の保存に耐えます。

5・目立ちすぎない香りと味。バージンココナツオイルとちがい、精製ココナツオイルはココナツ特有のくせのある香りと味を持たないので、多様なレシピに使うことができます。

6・有機認証。化学合成された除草剤、殺虫剤、肥料を使わず育てられたココナツ

を通っていないため、ココナツ本来の風味が残っているのが強みです。

4・具体的には、最適な環境が用意できれば18ヶ月から24ヶ月の保存に耐えます。

5・目立ちすぎない香りと味。バージンココナツオイルとちがい、精製ココナツオイルはココナツ特有のくせのある香りと味を持たないので、多様なレシピに使うことができます。

6・有機認証。化学合成された除草剤、殺虫剤、肥料を使わず育てられたココナツ